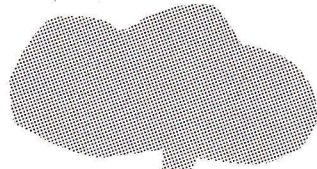


# 「不採択」=今の議会には聞く耳なし!?

## いつも雄弁な市議会議員が 黙るとき...

## 言うべき言葉も マスキングか...!?



沈黙は金さ



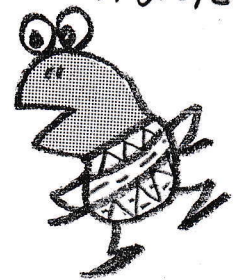
- ◆ 2023年12月11日 午後1時、第17期町田市議会改革調査特別委員会が開会。請願第16号の審査が始まる。まず委員長より、「審査順序としては、参考人より意見陳述が行われたのち、直ちに質疑に入る」との説明の後、請願者入室し、5分の意見陳述を行い、質疑に入る。委員長「それでは、これより質疑に入ります」⇒議員たちは黙ったまま13秒間...
- ◆ 委員長「ありませんか」⇒議員たちは黙ったまま...

言わざる

☹️って

「日光」に行かなくても  
いるんだ

- ◆◆ 委員長「以上で、請願者小林美知さん異富士子さんへの質疑を終了いたします」委員長より、請願者への委員会を代表してのお礼と、「ご意見を委員会審査に生かしていく」との発言で意見陳述は終了。請願者退出。

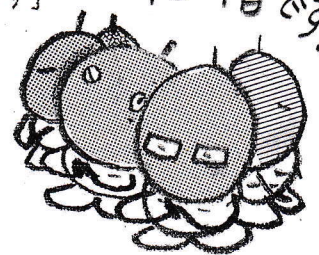


- ◆◆◆ 休憩の後、今度は第17期町田市議会改革調査特別委員会の10名の議員の質疑となる。委員長「再開します。これより質疑に入ります」⇒議員たちは黙ったまま24秒間...
- ◆ 委員長「ありませんね」⇒議員たちは黙ったまま...
- ◆ 委員長「質疑の途中ではありますがこれより議員間討議を行います。ご発言があればお願いします」⇒議員たちは黙ったまま7秒間...
- ◆ 委員長「議員間討議を終わります」「休憩します」

「無言の行」

議場で  
休業中!  
たが僧です

- ◆◆◆◆ 速記は止まる。(休憩中の話は 議事録には残りません。)
- ◆ 委員長「そしたらば、休憩中ですので、みなさん結論を出すのかどうか、ご意見をお聞かせいただきたいと思います。とくにご意見がなければ通常通りあのお、決をはかる形です。よろしいでしょうか」⇒議員たちは黙ったまま...
- ◆ 委員長「他にご意見がないようなので、それではそのようにしたいと思います」



- ◆◆◆◆◆ 再開
- ◆ 委員長「再開をいたします。これをもって質疑を終結いたします。これより討論を行います」
- ◆ 委員長「田中委員」
- ◆ 田中(共産)「本請願に反対の立場で討論を行います。政務活動費の透明化の議論は必要と考えますが、係争中の案件、最終的な判決が出ていない案件なので、議題に上げるタイミングではないと判断し、反対いたします」
- ◆ 委員長「これをもって討論を終結いたします。」「請願第16号を採決いたします。本件を採択することに賛成の方の挙手を求めます」⇒挙手する議員はゼロ。
- ◆ 委員長「挙手少数であります。よって請願第16号は不採択すべきものと決定いたしました」

⇒挙手する議員はゼロなのに、挙手少数。委員全員が不採択に賛成したとは言いたくない!?

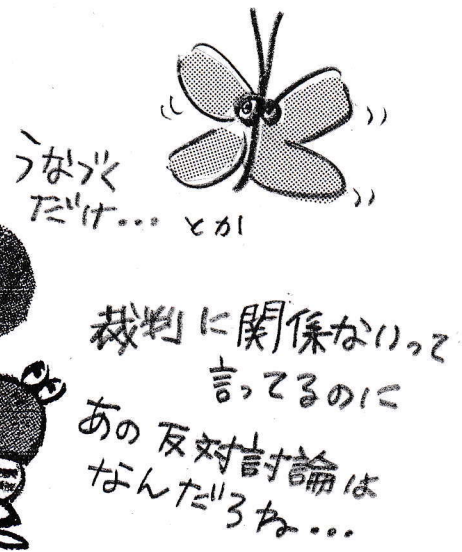
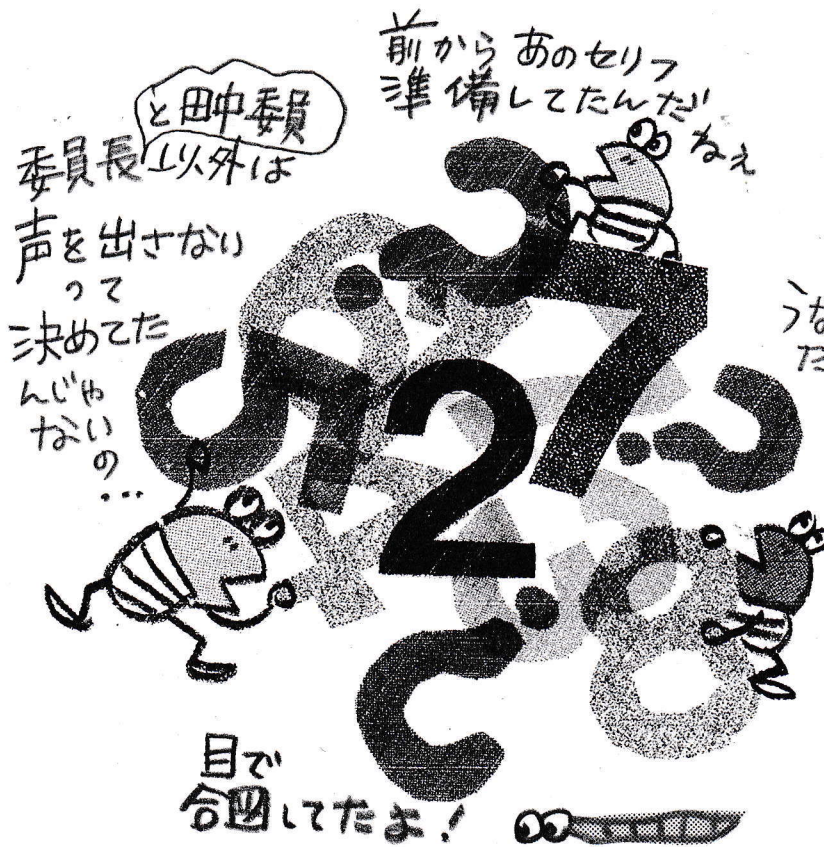






政務活動費の原資は 市民の収めた税金です。  
 支出した議員は その支出に責任を負っています。  
 その自覚がない議員に 政務活動費を預かり、支出する資格はありません。  
 「支出した議員名を 領収書に明示する」  
 それすら出来ないのは、  
 市民に説明ができないような支出をしているからなのではないでしょうか。  
 多くの市民はそうした目で議会を見えています。  
 そのことを 強く自覚していただきたいと思います。

2023.12.22  
草の根



2024年も  
 どうぞよろしく  
 お願い  
 いたします!

[事件番号令和2年(行政ウ)第16号]は、  
 去る11月9日の期日で結審しました。  
  
 2024年 2月29日(木) 午後1時15分、  
 東京地方裁判所にて、裁判長からの  
 言い渡しが行われます。

◎詳しくは、『町田市政を考える会・草の根』のホームページをご覧ください!  
<http://www.machida-kusanone.com>